永　昌　町　自　治　会　防　災　マ　ッ　プ

災害は自助・共助・公助
～この3つの行動が災害に対応する最も大切な基盤です～

山裾で
土砂崩れの心配

県央看護学校

看護センター

御館山公園

倒木の心配

永昌町公民館

市営永昌住宅

市営御館山住宅

道が狭い

八天神社

崖で崩れ
ないか不安

歩道に電柱があり
通行の支障

古い家の石垣が
崩れないか心配

行止まり
階段

諫早商業高等学校

ブックマート諫早

急な階段

擁壁が崩壊
しないか心配

見通しが
悪い

諫早駅

大雨時
冠水注意

打越川

永　昌　町　自　治　会　避　難　場　所

広域避難場所
- ○　上山荘
- ○　御館山小学校屋内運動場
- ○　諫早商業高等学校屋内運動場

地区別避難場所
- ○　永昌町公民館

（開設状況を確認をお願いします）

・「高齢者等避難」「避難指示」発令後、自治会長が状況を判断し開設をします。

・避難中の食事や生活必需品はご自身で用意してください

・避難場所への道順において安全かどうか事前に確認して

・広域避難場所が開設された場合は、広域避難場所に避難することになります。

◎避難情報など防災情報の入手先

- 防災行政無線（屋外スピーカー）
  →よく聞き取れないときは　0120−419−009
- エフエム諫早（周波数　77．1MHz）
- 諫早ケーブルテレビ（3ｓｕｎテレビ）テロップ
- 防災メール、防災ＦＡＸ（事前に登録が必要です）
- 緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- 市ホームページ　・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

凡　例

- 広域避難場所
- 一時避難場所
- 消火栓
- 土砂災害危険エリア

防災用品 チェックリスト

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

- □飲料水　1人1日3ℓが目安。
- □食料品　乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。
- □缶切り　多機能なものが便利。
- □医療品　消毒薬・胃腸薬・脱脂綿・バンソウコウ・包帯・持病の薬など
- □貴重品　現金（小銭も）・預金通帳・印鑑など。
- □マッチ・ライター　湿気やガス切れに注意。
- □ろうそく　ビニール袋に入れて、保管する。
- □懐中電灯　夜間、すぐに手の届く所に。ラジオと一体型のものも便利。

※赤ちゃんのいる家庭は、粉ミルク・ほ乳瓶なども。

- □ラジオ　情報収集に欠かせない。
- □乾電池予備　ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。
- □ヘルメット・防災ずきん　飛来物や落下物から頭を保護するもの。
- □手袋（軍手）　ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。
- □衣類　雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。
- □毛布　寝袋や体温を逃がさないサバイバルシートなど。
- □運動靴　避難する時ケガを防止するために。